

会議研修等報告書

会議・研修会名称	令和5度第5回此花区在宅医療・介護連携推進会議実務者打合せ会	
日 時	令和6年1月25日(木) 14:00~14:30	
場 所	此花会館4階405号会議室(此花区西九条5-4-24)	
参 加 者	板東会長、八幡副会長、瀧谷、楠原、田中他	計 18名

内 容

1. 開会・挨拶 田中、司会、進行

開会の後、板東会長から「能登半島地震における災害対応でも、多職種連携がテーマとなっている。引き続いて、連携を進めていきたいので、宜しくお願ひしたい」旨の挨拶があった。

次に、配布資料の確認があった。

2. 報告・連絡 各団体から、次の通り報告等があった。

<>内は発言者

- (1)次回会議は、3月14日(木)午後2時から此花区在宅医療・介護連携推進会議、同午後2時30分から同実務者打合せ会を開催するとした。後者では、此花警察署からの特殊詐欺防止の説明の予定。
- (2)区役所<嶋村>:(課題共有のための)アンケートの提示があり、その回答要請があった。「此花区こころの健康講座」(2月29日・木)の案内(チラシ参照)など。
- (3)医師会<田中>:「在宅緩和医療勉強会」(2月10日・土)と「ACP研修会」(3月5日・火)の案内(チラシ参照)。また、厚生労働省のBCP作成セミナーはじめ色々な研修等に参加したなど。
- (4)歯科医師会<安田>:大阪暁明館病院とコラボして口腔ケア研修会を開催したい。
- (5)薬剤師会<武智>:千船病院との薬薬連携の構築を図りたい。
- (6)暁明館病院<佐伯>:コロナ対応と「無料健康セミナー」。後者は、来月2月7日(水)・21日(水)の予定(同じ内容・テーマ未定)。他に、上記(4)について。
- (7)訪問看護<大江>:事例検討会(2月19日・月)の案内。ここでは、BCPに関して、電源確保、難病者把握、区役所とステーションの連携、災害伝言ダイヤル171について意見交換等があった。
- (8)地域包括<東野>:「まちの保健室」、認知症勉強会(2月19日・月)について。
- (9)南西部地域包括<松本>:四貫島地域「認知症声かけ訓練」(12月2日・土)の開催状況など。
- (10)春日出プランチ<増田>:地域の方と連携していきたい。

3. その他

田中から、資料として、「日医雑誌2023年12号」の「ドイツ連邦保険医協会20分19の意味」(感染症対応は開業医)、大阪市消費者センター「エルちゃんのトラブルバイバイニュース」、大阪福祉タクシー総合配車センターの運賃及び介助料金改定、認知症基本法施行に伴う関係政省令の公布、「週刊医学界新聞2024年1月1日号」の「認知症と共に生きる」(認知症社会政策の変遷)、厚生労働省社会保障審議会障害者部会資料(2040年の見通し)、「厚生労働2024年1月号」の「労働経済白書から見る」(日米英仏独の賃金動向)、法務省「戸籍法の一部改正について」(戸籍謄本の広域交付)、納税協会「もしもに備える防災と税の話」の提示があり、若干の説明があった。

4. 閉会

最後に、田中から閉会の辞と出席御礼があった。